

## 令和3年度NWE Cグローバルセミナー開催要項

### 1. 趣 旨

世界を席卷している新型コロナウイルス感染症は、あらゆる国や地域で特に脆弱な立場に置かれた人々に対する暴力や困難という形で露になりました。国連はこれを「陰のパンデミック」であると警告し、コロナ収束後の新しい社会を形成する際に、ジェンダー視点を中心に据えた取組みが必要であることを強調しています。

今年度は、ポストコロナに向けて、ジェンダーに基づく暴力をいかに無くし、新しい社会を形成していくかをテーマに取り上げ、海外の先進事例や経験を踏まえ、課題克服の方策や一人ひとりがどのように取り組んでいくことができるかを考えます。

### 2. 主 題

ジェンダーに基づく暴力との闘いーコロナ危機からの“より良い復興”に向けて  
Combating Gender-Based Violenceー” Building Back Better” from the Covid-19 Crisis ー

### 3. 主 催 独立行政法人国立女性教育会館

### 4. 協 力 独立行政法人国際協力機構 特定非営利活動法人全国女性シェルターネット

### 5. 配信期間

基調講演・海外の取組（オンデマンド配信）

令和3年12月1日（水）9：00～12月21日（火）17：00

パネルディスカッション（ライブ配信）

令和3年12月16日（木）14：00～16：00

### 6. 使用言語

日本語（基調講演と海外の取組紹介は、英語講演に日本語字幕付き動画を配信）

### 7. 募集人員

テーマに関心のある方 100名程度

### 8. プログラム（敬称略）

#### ◇基調講演（オンデマンド配信）

#### 基調講演1 タイコミュニティ開発センターの取組ー米国における脆弱な人々への支援 （1994年～2021年）（アメリカ）

チャンシー・モートレル タイコミュニティ開発センター 創設者・代表

Chancee Mortorell Founder and Executive Director, Thai Community Development Center (Thai CDC)

パニダ・ゾンカ タイコミュニティ開発センター 主任弁護士

Panida Rzonca Directing Attorney, Thai CDC

Thai CDC は、すべての人々には適切な生活水準と生活の質に対する基本的な権利があるという考えのもと、LA暴動後、1994年に設立されました。これまで繊維工場や農業分野の人身取引被害者救済をはじめとして、低中所得層の移民コミュニティで住民のエンパワーメントと包括的コミュニティ開発に取り組んできました。

本講演では、特に女性や子どもに対する暴力の問題に対する Thai CDC の活動、コロナで直

面した危機、そこからどのように再興を果たすのかについて御講演いただきます。

## 基調講演 2 女性と少女に対する暴力に ICT を活用した取組 (オーストラリア)

キャレン・ベントレー 女性のためのサービスネットワーク (WESNET) CEO/  
セーフティーネットオーストラリアプロジェクト 設立者  
Karen Bentley CEO of the Women's Services Network (WESNET) /  
Founder of the Safety Net Australia project

WESNET は、オーストラリアのシェルターや家庭内暴力に対応する組織を統括する団体で、1992 年に設立されました。近年は ICT (情報通信技術) に特化した支援や暴力の被害にあった女性へのスマートフォン提供、デジタルスキル向上にかかる支援、専門家向け ICT 研修や調査研究を行っています。

本講演では、コロナ禍の公衆衛生危機下で、ICT を利活用して女性と少女に対してどのように支援を継続・展開していったのか御講演いただきます。

## ◇パネルディスカッション (ライブ配信) 女性と少女に対する暴力をなくすために

私たちが、あらゆる女性と少女に対する暴力をなくすために、グローバルコミュニティーの一員として、ポストコロナを見据えてどのように行動していくべきか話し合います。女性と少女に対する暴力をなくすためにさまざまな分野で取り組む各団体の方々を迎え、「基調講演」や「海外の取組紹介」に対するコメントを交えながらパネリストとともに考えます。

コーディネーター	斎藤文栄	公益財団法人ジョイセフ アドボカシー・ディレクター
パネリスト	北仲千里	特定非営利活動法人全国女性シェルターネット 共同代表
	山岸素子	特定非営利活動法人移住者と連帯する全国ネットワーク 事務局長
	吉田容子	弁護士、人身売買禁止ネットワーク 共同代表
	久保田真紀子	独立行政法人国際協力機構 国際協力専門員 (ジェンダーと開発)

## ◇海外の取組紹介 (オンデマンド配信)

### ◇ラップ 「なぜかは彼にきいて (Ask him why)」 (オランダ)

第四回世界女性シェルター会議のために作られた女性サバイバーグループによるラップ。「被害者を責めるのはやめて、被害者のせいにするのはやめて、私たちの権利を守ろう」、というサバイバーのメッセージをラップで伝える動画を紹介します。

### ◇女性ドラムグループ 「インゴマ・ニシャ (New Drum/New Power)」 (ルワンダ)

ルワンダ初の女性ドラムグループ「インゴマ・ニシャ (新しいドラム、新しい力の意)」によるドラム演奏。創設者が、当事者や社会に起きた意識変革とルワンダに根深く残るジェンダーに基づく暴力について語る動画を紹介します。

## 9. 申込方法・申込期限

11月24日(水)以降、令和3年度「男女共同参画推進フォーラム」(同時開催)の特設サイトから、NVEC グローバルセミナーに御登録ください。

10. 参加費 無料 (通信料は参加者の負担となります)

11. その他 セミナー修了後、オンラインページ上のアンケートに回答をお願いします。